

平成 19 年度当初予算 施策別概要

2 2 1 安全で安心な農産物の安定的な提供

(主担当部：農水商工部)

22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保 (農水商工部)

22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給 (農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 安全で安心な農産物の提供を安定的に受けている

< 施策の数値目標 >

施策目標 項目 (主指標)	食料自給率(カロリーベース)	目標値	46% (2009年度)
		現状値	42% (2004年度)

県民が食料として消費する農水産物のうち県内農水産物により供給が可能な割合。2010年度の目標値は、2010年の秋に把握できる最新のデータである2009年度の概算値により測ることとします。(農林水産統計年報などにより算出)

県の取組 目標項目 (副指標)	品質・衛生管理導入経営体数	目標値	800経営体
		現状値	323経営体(2005年度)
	近隣の農業算出額に占めるシェア	目標値	12.4%(2009年度)
		現状値	11.5%(2004年度)

< 現状と課題 >

- ・ BSE や高病原性鳥インフルエンザ、食品の不正表示など、食にまつわるさまざまな問題の発生を契機として、県民の食の安全・安心に対する消費者の信頼感は低下し、その確保に対する関心が高まっています。また、食の多様化が進む中で、高度化する消費者のニーズに応えた、消費者に支持される高品質で安心な農産物を安定して提供することが求められています。

< 平成19年度の取組方向 >

三重県産農畜産物の生産段階から安全性が確保されるよう、農薬、肥料、動物用医薬品等の流通・使用に関する監視指導や家畜伝染病の発生予防業務等を行うとともに、生産履歴の記帳や HACCP 手法等の考え方に基づく自主衛生管理の定着を推進します。また、消費者が安心して食品を購入できるよう食品表示の監視指導を行うとともに、生鮮食料品の安定供給の基本となる卸売市場、食肉公社等の経営基盤強化をはかります。さらに、環境にやさしい生産活動の推進については、土づくりの励行や環境負荷を低減する生産管理方式の導入などに取り組むエコファーマーの育成を進めます。

病害虫の発生動向に即した適期的確な防除対策や新しい防除技術の普及、鳥獣類による農作物の被害防止対策を推進します。

三重県産農畜産物を消費者に安定的に供給するとともに、食料自給率の向上をはかるため、意欲的な生産者や産地に対し、試験研究機関と密接に連携しつつ、効率的な生産体制の整備や生産コストの削減に向けた支援を行いながら、食育の推進、地産地消運動と連動し、消費者ニーズに

対応した生産振興を進めます。水田農業については、新たにスタートする「品目横断的経営安定対策」の円滑な導入・定着をはかるとともに、「三重の米(水田農業)」戦略に基づき優良種子の県内生産供給体制を強化しつつ、需要に応じた米・麦・大豆の生産・定着化を進めます。また、園芸特産物については、産地や生産基盤の強化を進め、畜産物では、畜産環境整備、稲ワラ等の飼料利用の推進とともに飼養技術の向上をはかります。

< 主な事業 >

(一部新) 卸売市場流通対策事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

当初予算額： 102,251千円 251,748千円

事業概要：卸売市場法に基づく卸売市場の監督、指導を行うとともに、中央卸売市場の円滑で健全な運営を確保するために必要な財源の繰り出しを行います。

(一部新) 家畜衛生防疫事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

当初予算額： 91,993千円 81,468千円

事業概要：家畜伝染病の発生予防・まん延防止のための各種検査、飼料・動物用医薬品の適正使用や飼養衛生管理基準の指導、死亡牛のBSE検査等を実施します。

(一部新) 獣害につよい地域づくり推進事業

【基本事務事業：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

当初予算額： 9,730千円 24,212千円

事業概要：獣類の生態に基づいた、地域ぐるみでの獣害防止対策に取り組む地区・集落を育成し、獣類による農作物の被害低減を図ります。

(一部新) 三重の水田農業構造改革総合対策事業

【基本事業名：22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給】

当初予算額： 80,794千円 50,378千円

事業概要：「三重の米(水田農業)」戦略に基づき、種子産地の強化、「人と自然にやさしい米づくり」の推進、水稻、麦、大豆の新品種の検討や品質向上対策等に取り組みます。また、米政策改革の円滑な実施と地域水田農業ビジョンの実現を支援します。

(一部新) 茶花き生産振興対策事業

【基本事業名：22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給】

当初予算額： 105,843千円 19,507千円

事業概要：茶・花きについて、担い手を主体とした生産構造の合理化や環境負荷軽減の取組により、安定供給に向けた生産基盤の強化をはかるとともに、消費者や実需者への情報発信活動により、知名度の向上と信頼される産地づくりを推進します。

(一部新) 資源循環型畜産確立対策推進事業

【基本事業名：22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給】

当初予算額： 29,350千円 6,390千円

事業概要：環境保全型畜産の総合的な推進をはかるとともに、耕畜連携の強化による安定的・効率的な堆肥流通体制の確立をはかるため、情報の提供と堆肥利用施設・機械の整備支援を実施し、環境と調和のとれた畜産経営を推進します。